

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	イリス成城			
○保護者評価実施期間	2025年 9月 14日 ～ 2025年 10月 3日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	65	(回答者数)	37
○従業者評価実施期間	2025年 9月 29日 ～ 2025年 10月 17日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数)	4
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 10月 27日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どもの課題に対してのアプローチ	定期的な研修の実施と、毎回の療育後に内容の共有を行っている。スタッフ間で児童一人ひとりの課題やその後の目標を話し合い、次の療育内容に反映させるなど行っている。また、スモールステップ化して課題を提供することを徹底している。	引き続き、子どもたちを楽しんでもらいつつ保護者のニーズにアプローチしていくようにする。
2	明るさと熱量	保護者の方々にもその点をお褒めいただいている。お子様を見ている保護者の方にも楽しんでいただけるよう、思いをスタッフ間で共有している。	引き続き、スタッフ同士でその思いを共有し、「来てよかった」「楽しいところだ」と感じていただけるようにする。
3	様々な運動プログラム	子どもたちが積極的に行いたくなるようなメニューをスタッフで話し合い、プログラムを提供している。また、そのための研修も実施している。書籍や各種SNSなどを通じて、様々な運動遊びに関する情報を収集し、それをプログラム内容に落とし込んでいる。	これまでと同様に固定観念にとらわれず、新しいことにチャレンジしていく。スタッフ一人ひとりの感度を上げて情報収集を継続しつつ、スタッフ間で協力し合いプログラムのブラッシュアップに努める。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様との話し合う時間の確保	人員が不足していることもあり、保護者様とお話をする時間の確保が難しい時がある。	人員の補充をすすめていく。
2			
3			